



TITLE:

彙報

AUTHOR(S):

CITATION:

彙報. 經濟論叢 1942, 54(4): 273-274

ISSUE DATE:

1942-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/131660>

RIGHT:

會學濟經學大國帝都京

經 濟 論 叢

號三第 卷四十五第

月三年七十和昭

論 叢

資本主義的論理續論……………

經濟學博士 柴田敬

ナチス社會保險の經營原理……………

經濟學士 中川與之助

金本位の廢棄と支拂準備……………

經濟學士 中谷實

錢莊業の機構……………

經濟學士 德永清行

時 論

大東亞戰爭と經濟建設……………

法學博士 神戸正雄

研 究

日本綿業確立期に於ける貿易政策……………

經濟學士 松井清

佛領印度支那貿易の性格……………

經濟學士 河野健二

岩瀨忠震の開國交易思想……………

經濟學士 松木順

說 苑

李孤帆著「招商局三大案」……………

經濟學士 鈴木總一郎

附 錄

彙報・外國雜誌論題

彙報

經濟學部

○經濟學部學士試験に合格せる者左の如し。

昭和十六年十二月合格者

二九七名

昭和十七年一月合格者

一二名

昭和十七年三月合格者

二名

○昭和十七年四月經濟學部へ入學を許可せる者

三〇三名

○大學院入學許可(經濟學部所屬)

經濟原論

奥村 薄三郎

經濟原論

嶋津 亮二

統制經濟理論

杉原 四郎

經濟倫理

東元 貞三

經濟史

廣岡 泰

航空の經濟學的研究

藤原 廉作

經濟原論

網川 貞治

經濟原論

金森 垣利

經濟學會

○三月例會 三月二十日(金)午後一時半より、樂友會館に於いて開催され次の報告があつた。

新しき經濟論理

柴田 敦 授

從來の資本主義經濟論理に代はる新たな經濟論理は、新

彙報

たなる國家觀、世界觀の基礎の上に建設されるであらうと述べられ、しかもそれは從來の經濟理論の基礎理論を無視して或はそれに對立して建設されるものではなくして、むしろ從來の基礎理論を含んだより高いものとして作られるであらうと説かれ、かくして從來の理論經濟學が到達した理論段階を示されると共に、それと新しき經濟の基礎理論との相違を詳細に説明された。

當日の出席者—高田、八木、柴田、大塚、中谷、穂積、徳永、大上、出口の諸先生。青盛、井上、上村、河野、金森、小泉、嶋津、杉原の諸氏。

○會員動靜

榮

報

第五十四卷

二七四

第四號

一一〇